

介護福祉士養成校の皆さまへ

学生向けアンケート結果のご報告（御礼）

1. 冒頭あいさつ（御礼）

このたびは、学生向けアンケートの実施にあたり、日本介護福祉士養成施設協会の皆さま、ならびに介護福祉士養成校の先生方・在学生の皆さまに多大なるご協力を賜り、誠にありがとうございました。本アンケートは、福祉（介護）分野への関心や進路観を把握し、介護の魅力発信及び福祉業界の改善・発展に向けた基礎資料とすることを目的に実施いたしました。

2. 調査概要

- 調査期間：2025年11月
- 調査対象：介護福祉士養成校 在学生（Web アンケート）
- 有効回答数：n=1,106
- 回答者属性

性別：男性 321人（29.0%）、女性 767人（69.3%）、その他 18人（1.6%）

学年：1年生 613人（55.4%）、2年生 443人（40.1%）、3年生 29人（2.6%）、4年生 21人（1.9%）

3. 要点

要点1) 介護分野への就職意向は「前向き」が9割

- 「就きたい」側：1,047人（94.7%）／n=1,106
- 「就きたくない」側：59人（5.3%）／n=1,106

※「就きたくない」理由

福祉以外の分野で働きたい：20人（33.9%）、高齢者介護以外の福祉分野：15人（25.4%）、
医療・看護分野で働きたい：10人（16.9%）、その他：14人（23.7%）

〔その他の自由記述・複数記載／人数〕

他分野への明確な進路（6人）、適性・不向き of 自覚（3人）、
心理的抵抗・業務内容への嫌悪（2人）、労働条件・待遇への不満（1人）、
わからない・決めていない（2人）

要点2) 就職先選びは「給与」「福利厚生」「働きやすさ」が中心

○福利厚生面で重視（複数回答 n=1,106）

- 月額給与の良さ：801人（72.4%）
- 福利厚生の充実：645人（58.3%）
- 賞与の良さ：463人（41.9%）
- 教育・研修制度の充実：321人（29.0%）
- 退職金制度がある：290人（26.2%）
- 明確なキャリアパス：227人（20.5%）

- 働きやすさで重視（複数回答 n=1,106）
 - 勤務時間の融通がきく：702人（63.5%）
 - 職場の雰囲気がいい：688人（62.2%）
 - 通勤のしやすさ：624人（56.4%）
 - 1週間以上の長期休みが取りやすい：364人（32.9%）
 - ハラスメントへの対策あり：360人（32.5%）

要点3) 不安は「人間関係」「処遇」「身体負担」。情報源は“学校”が最多

- 介護業界に対する不安（複数回答 n=1,106）
 - 職員との人間関係：652人（59.0%）
 - 給与・賞与が安い：587人（53.1%）
 - 身体的負担：574人（51.9%）
 - 人材不足で仕事が大変：497人（44.9%）
- 情報収集方法（複数回答 n=1,106）
 - 学校の就職支援：886人（80.1%）
 - 先生・先輩のアドバイス：496人（44.8%）
 - 就活サイト：221人（20.0%）

4. 参考データ（進路支援等の検討材料として）

- ①【奨学金利用状況】（n=1,106）
 - 利用している：788人（71.2%）
 - 利用していない：318人（28.8%）
- 利用者内訳（n=788）
 - 免除あり（全額＋一部）：571人（72.5%）
 - 金額 101万円以上：532人（67.5%）、次いで「不明」：135人（17.1%）
- ②【地域活動参加】（n=1,106）
 - 参加している：275人（24.9%）
 - 参加していない：831人（75.1%）
- 主な活動内容（参加者複数回答 n=275）
 - 町会・自治体の手伝い：92人（33.5%）
 - 高齢者や障がいのある方へのサポート活動：75人（27.3%）

5. 結び（謝意）

本アンケートにご協力くださった日本介護福祉士養成施設協会の皆さま、各介護福祉士養成校の先生方、そして在学生の皆さまに、改めて深く御礼申し上げます。本結果を真摯に受け止め、介護の魅力発信に加え、安心して働き続けられる環境整備に資する検討を、施設・事業所等と連携しながら進めてまいります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

〔問い合わせ先〕

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
事務局（浅沼、森田、田中）

TEL：03-5211-7700

Email:js.04@roushikyo.or.jp